

2月例会「芽吹き・オタマジャクシに会う探検」報告書

- と き 令和8年2月22日（日）午前10時～正午
- ところ 立田山憩の森お祭り広場(集合・解散)
- コース お祭り広場～トンボ池周辺～サクラ池周辺～お祭り広場
- 指導員 藤井、清田、倉光、長濱、中間、益田、赤星、佐藤、中園、岸岡
- 参加者 22家族、45人



晴れて暖かく汗ばむほどの陽気。3連休の中日にもかかわらずたくさんの参加にビックリ。まず、東屋からトンボ池を見下ろしながら紙芝居で「アカガエルの不思議」について勉強した後、トンボ池に移動して、事前に採集したアカガエルの「卵塊」や「オタマジャクシ」「親ガエル」を観察。いよいよ池に下りて、池の中の卵塊やオタマジャクシの探検です。子ども達は卵塊の数の多さに驚き、卵塊やオタマジャクシを網ですくい大喜び。その後はサクラ池まで足を延ばして卵塊やオタマジャクシを観察して「春の訪れ」を実感しました。

この日のためにトンボ池の観察道整備、サクラ池の流入土砂の掘削をしていただいた熊本市みどり公園課にこの場を借りてお礼申し上げます。